

【7月3日(木)】

B-1 認知症ケア 12:30～13:30

座長 魚津悦子(大宮共立病院/看護師長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|---|--------|------|------|
| B-1-1 | 認知症高齢者のBPSDに対するアプローチ ぬり絵の効果が見られた一事例を通して- | 西円山病院 | 北村由美 | |
| B-1-2 | 認知障害をともなう入院患者に対する病棟内作業療法 - タオルたたみを通して - | 慶和病院 | 入野明美 | |
| B-1-3 | 患者さんの思いに気づくために ~センター方式を活用して~ | 二ツ屋病院 | 川井外美 | |
| B-1-4 | 病院という環境での認知症ケアのあり方 ~とまどう患者様に寄りそって~ | 京都南西病院 | 谷地美樹 | |
| B-1-5 | 見離さないで! HDS-R 7以下の認知症の方々にも園芸療法で 脳の活性を | 東浦平成病院 | 廣瀬博子 | |
| B-1-6 | 園芸を通じて | ナカムラ病院 | 吉山智子 | |

B-2 認知症ケア 13:30～14:30

座長 小松建次(嵯峨野病院/院長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|---|--------|-------|------|
| B-2-1 | 日常ケアに回想法を活かす ~実施記録に対するスタッフの意識調査~ | 安来第一病院 | 三宅秋世 | |
| B-2-2 | あなたの声をききたくて ~患者理解から学んだ自分再発見~ | 柴田病院 | 竹内由美子 | |
| B-2-3 | 在宅復帰を目指す認知症ケア ~行動障害の強い患者様の生活リズムの構築を行って~ | 光風園病院 | 松名昭子 | |
| B-2-4 | ダイバーショナルセラピーの取り組み ~SONASセッションを通して1事例の報告~ | 橋本病院 | 大野幸織 | |
| B-2-5 | 認知症患者のSONASセッションの取り組み | 橋本病院 | 星川明奈 | |
| B-2-6 | あなたの笑顔を見たいから -コミュニケーションと関り合いの大切さ- | 悠紀会病院 | 倉原公二 | |

B-3 認知症ケア/身体抑制 14:30～15:30

座長 木内美紀子(鳴門山上病院/病棟師長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|---|--------------|-------|------|
| B-3-1 | 頭の体操 ~明るい笑顔を取り戻す~ | 北九州 津屋崎病院 | 稲永恵子 | |
| B-3-2 | 受け持ち制を導入して ~生き・生き自分さがし~ | 大阿蘇病院 | 渡辺美和 | |
| B-3-3 | 通所リハビリテーション利用者に対する学習療法の効果 | 湯田内科病院 | 黒田辰生 | |
| B-3-4 | 生活支援を通して その人らしい生活を求めて | 博悠会温泉病院 | 名越覚志 | |
| B-3-5 | センサーマットの使用基準の検討 ~アセスメントスコアシートの作成まで~ | 定山溪病院 | 服部紀美子 | |
| B-3-6 | 身体拘束廃止レポートの活用による院内統一システム化 ~より円滑な取り組みを目差して~ | 北星病院 | 小笠原敏恵 | |

第16回日本療養病床協会全国研究会 [福岡大会] 一般演題発表 7月3日(木)

B-4 身体抑制 15:30～16:30

座長 有馬幸子(原土井病院/副看護部長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|--|---------------------|-------|------|
| B-4-1 | 人間らしさを取り戻すかわり ～抑制をはずしたピック病の患者さんの人間性の回復～ | 上川病院 | 川島理恵 | |
| B-4-2 | 医師の役割 抑制を行わないために | 上川病院 | 竹俣高綱 | |
| B-4-3 | スピーチロックに対する意識を高める ～接遇チェックリストにひと工夫～ | 湖東病院 | 本間全代 | |
| B-4-4 | 身体拘束ゼロを目指して ～ミトン除去に取り組んで～ | 刈谷豊田 総合病院東分院 | 岡田幸子 | |
| B-4-5 | 身体拘束の解除を行うと共に、QOLの向上が図れた症例から学んだこと | 益田地域医療センター 医師会病院 | 原田周二 | |
| B-4-6 | 抑制廃止へのアプローチ 気管カニューレ自己抜去しない為の工夫 | 鳴門山上病院 | 原田さゆり | |

B-5 身体抑制/日常的管理や記録 16:30～17:30

座長 瀧口久美子(北九州古賀病院/副看護部長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|--|---------------|------|------|
| B-5-1 | 身体拘束の記録監査の有効性についての検討 ー記録監査実施直後と9ヵ月後の記録からー | 宇部リハビリテーション病院 | 清水昌子 | |
| B-5-2 | 外来看護記録の見直しと今後の課題 | 苫小牧東病院 | 松永優子 | |
| B-5-3 | カルテ綴じ込み時間短縮を目指して ～事務処理業務短縮に向けて～ | 北九州 津屋崎病院 | 濱田真吾 | |
| B-5-4 | 業務確認表を作成・活用したことで得られた効果 | 永生病院 | 大島誠之 | |
| B-5-5 | 医事課から見た後期高齢者医療制度と医療区分 | 東浦平成病院 | 原真由美 | |
| B-5-6 | 未収金回収について | 泉佐野 優人会病院 | 越智仁美 | |

第16回日本療養病床協会全国研究会〔福岡大会〕 一般演題発表 7月3日(木)

C-1 診療計画/看護計画/ケアプラン/通所サービス 12:30~13:30

座長 松谷之義(松谷病院/理事長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|---------------------------------------|--------|-------|------|
| C-1-1 | 外来における糖尿病患者様の継続看護を目指して | 大阿蘇病院 | 甲斐よしの | |
| C-1-2 | 高齢者の転倒・転落を考える (標準看護計画見直し後の職員の意識変化) | 西福岡病院 | 宮口恵美 | |
| C-1-3 | 居宅利用者満足度アンケートから考える、ケアプランの質の向上を目指して | きせがわ病院 | 新垣詠美子 | |
| C-1-4 | 意図的コミュニケーションからみえてきたもの | 三次病院 | 西口さつこ | |
| C-1-5 | 当院デイケアセンターにおける事故分析・対策について | 原土井病院 | 辻幸恵 | |
| C-1-6 | 当院での短時間型デイケアにおける取り組み | 原土井病院 | 中嶋明 | |

C-2 在宅ケア/介護予防/カスタマーサービス 13:30~14:30

座長 須賀晴彦(富家千葉病院/院長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|---|-----------------|-------|------|
| C-2-1 | 在宅ターミナルから提案する療養環境 | 鹿島病院 | 村上真理 | |
| C-2-2 | 小規模多機能ケアにより安心した生活を送ることができるようになった一症例 | 泉佐野 優人会病院 | 長谷川和美 | |
| C-2-3 | 座位ってすごい! | 加賀温泉病院 | 山谷久美子 | |
| C-2-4 | 介護職員の現任教育プログラムの構築 ~ アンケート調査による学習ニーズの把握 ~ | 刈谷豊田 総合病院東分院 | 浅田幸子 | |
| C-2-5 | 「できていますか?心のこもった声かけは…」 ~ 自己評価表を用いた言葉使いの改善 ~ | 福角病院 | 芳野智子 | |
| C-2-6 | 業務の効率化で患者満足度を高めよう 待ち時間短縮を目指して | 原土井病院 | 本松重盛 | |

C-3 クリティカルパス/医療安全 14:30~15:30

座長 富家隆樹(富家病院/院長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|---------------------------|--------|-------|------|
| C-3-1 | 高齢者の血糖コントロールについて | 博愛記念病院 | 大和薫 | |
| C-3-2 | 医療適正化委員会の効果 | 博愛記念病院 | 木下崇史 | |
| C-3-3 | 高齢者の脱水管理について | 博愛記念病院 | 石塚智子 | |
| C-3-4 | 誤薬防止システムを導入して ~1年後の効果と課題~ | 富家千葉病院 | 富田美也子 | |
| C-3-5 | バーコードリーダー使用による誤薬件数の軽減について | 平成病院 | 中山真作 | |
| C-3-6 | 当院におけるインシデント、アクシデント状況 | 原病院 | 佐伯順子 | |

C-4 医療安全 15:30～16:30

座長 横山宏(恵信甲府病院/理事長・院長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|---|--------------------|-------|------|
| C-4-1 | 「転倒転落事故防止対策への取り組み」 ～身体拘束ゼロ宣言をしてから～ | 富士小山病院 | 角田栄美子 | |
| C-4-2 | 個別性を考慮した転倒・転落対策の実践 ～有害事象ゼロをめざして～ | 京都民医連 第二中央病院 | 長尾美希 | |
| C-4-3 | 転倒、転落事故の減少を目指して -離床センサーは抑制につながるか- | 北九州古賀病院 | 川上さふみ | |
| C-4-4 | 減らそう転倒、骨折事故「0」を目標に ～回復期病棟における転倒予防の取り組み～ | 原病院 | 栄美映 | |
| C-4-5 | 入浴時の転落事故分析後の取り組み ～入浴リーダーの導入と書類の見直し～ | 青磁野リハビリ テーション病院 | 田中李沙 | |
| C-4-6 | 重度認知症病棟における医療安全対策への取り組み ～分析から得た欠点と弱点と課題～ | 和恵会記念病院 | 高畠瞳 | |

C-5 医療安全 16:30～17:30

座長 中村由喜(恵信甲府病院/薬局長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|--|---------------|-------|------|
| C-5-1 | 医療安全へのアプローチ ～安全な中心静脈カテーテル挿入、気管内挿管、胃瘻交換を目指して～ | 富家千葉病院 | 須賀晴彦 | |
| C-5-2 | 人工呼吸器患者導入にあたり機械の操作に不安を感じて | 山の上病院 | 河西美枝 | |
| C-5-3 | 安全な入浴援助への取り組み ～患者の皮膚剥離を防ごう！～ | 尾洲病院 | 浅野美智子 | |
| C-5-4 | インシデントレポート報告から ～皮膚剥離の予防を試みて～ | 新仁会病院 | 勝慎介 | |
| C-5-5 | 表皮剥離ゼロを目指して アンケートを通して見えたもの | 沖縄メディカル 病院 | 田島須賀子 | |
| C-5-6 | 事故・クレーム「0」を目指して | 養和病院 | 吉田直人 | |

第16回日本療養病床協会全国研究会〔福岡大会〕 一般演題発表 7月3日(木)

D-1 口腔ケア 12:30~13:30

座長 藤本篤士(西円山病院/歯科診療部長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|--|---------|-------|------|
| D-1-1 | 「なじみの関係」を作る口腔ケア | 新所沢清和病院 | 飯田伸子 | |
| D-1-2 | 認知症高齢者における口腔ケアを試みて | 信愛病院 | 鈴木あゆみ | |
| D-1-3 | 口腔ケア定着化を目的としたグループ分けを試みて | 掛川北病院 | 三輪友香 | |
| D-1-4 | 介護から見た口腔ケアの環境づくり | 陵北病院 | 小滝敦 | |
| D-1-5 | 長期療養患者の口腔管理と口腔ケア ~長くかかわることで見えてくること~ | 嵯峨野病院 | 志賀由美 | |
| D-1-6 | 高齢者の口腔内装置(補綴物)誤飲防止に対する取り組み | ナカムラ病院 | 富來博子 | |

D-2 口腔ケア/栄養ケアマネジメント/嚥下機能 13:30~14:30

座長 池端幸彦(池端病院/理事長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|--|-------------------|-------|------|
| D-2-1 | よりよい口腔ケア実現への取り組み ~手技の統一をこころみて~ | 長田病院 | 高野聖子 | |
| D-2-2 | 低栄養リスク軽減への取り組み | 東浦平成病院 | 岩城達也 | |
| D-2-3 | 亜鉛欠乏による脱毛症状の改善 | わかくさ竜間リハビリテーション病院 | 辻田真美 | |
| D-2-4 | 低栄養改善に向けての栄養士の関わり方 | 永生病院 | 山西見和 | |
| D-2-5 | 食物繊維強化タイプ糖尿病用流動食DIMSの糖尿病経管栄養例 に対する投与効果の検討 | 総泉病院 | 高野喜久雄 | |
| D-2-6 | 北九州古賀病院での食形態改善の取り組み ~キザミ食廃止から得られたこと~ | 北九州古賀病院 | 葉石恵子 | |

D-3 嚥下機能 14:30~15:30

座長 阪口英夫(大生病院/歯科口腔外科科長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|--|--------|------|------|
| D-3-1 | 当院パーキンソン病患者の栄養手段と認知機能・ADLの経過について | 西円山病院 | 櫻井貴之 | |
| D-3-2 | 経管栄養から経口摂取へ.....認知症による摂食障害患者への アプローチから学んだこと | 小川南病院 | 池田幸代 | |
| D-3-3 | 「抜いたらまた入れようよ!だからミトン外そう!!」から始まった チームアプローチ ~食べることで取り戻した人間の尊厳~ | すずかけ病院 | 鮫島菜緒 | |
| D-3-4 | あんパンが食べたい ~患者の望みを叶える為に~ | 秋津鴻池病院 | 木村美幸 | |
| D-3-5 | もう一度食べたい - 経口摂取への移行を目指して - | 筒井病院 | 小島博子 | |

第16回日本療養病床協会全国研究会 [福岡大会] 一般演題発表 7月3日(木)

D-4 嚥下機能 15:30~16:30

座長 保戸山克宏(永生病院/診療部副部長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|--|---------|-------|------|
| D-4-1 | 当院における経口摂取への取組み | 有吉病院 | 有馬由紀 | |
| D-4-2 | 食事摂取量の減少する患者への対応 - 言語聴覚士の視点より - | 永生病院 | 白波瀬元道 | |
| D-4-3 | 院外歯科医との連携 - 義歯の作成により経口摂取が可能となった症例 - | 南淡路病院 | 井上真一 | |
| D-4-4 | 嚥下障害へのアプローチ ~嚥下造影検査を用いての検討~ | 北九州古賀病院 | 野見山理恵 | |
| D-4-5 | 当院における2年間の嚥下造影検査結果の疾患別分析 | 北九州古賀病院 | 石井栄子 | |
| D-4-6 | 嚥下機能評価としての簡易嚥下反射テスト | 西福岡病院 | 柴崎康代 | |

D-5 嚥下機能 16:30~17:30

座長 池田薫(燿光リハビリテーション病院/言語聴覚士)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|---|---------|-------|------|
| D-5-1 | IOEで経口摂取が可能となった1症例 | 原病院 | 高山はるか | |
| D-5-2 | 経口摂取能力の維持、向上へ ~ 摂取・嚥下障害患者に対する訓練パスの作成 ~ | ふくの若葉病院 | 柴田裕介 | |
| D-5-3 | 水分補給ゼリーの温度による物性 | 愛風病院 | 岡田秀人 | |
| D-5-4 | 運動方法の違いによる間接的嚥下運動の検討 | 豊中平成病院 | 岡秀幸 | |
| D-5-5 | 新規「咬合・嚥下床」を用いた無歯顎口腔機能リハビリテーション | 柴田病院 | 新谷雅美 | |
| D-5-6 | 要介護高齢者が経口摂取困難となる背景 | 原土井病院 | 岩佐康行 | |

第16回日本療養病床協会全国研究会〔福岡大会〕 一般演題発表 7月3日(木)

E-1 口腔ケア 12:30~13:30

座長 系田昌隆(わかさ竜間リハビリテーション病院/診療部長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|--------------------------------------|-----------------|-------|------|
| E-1-1 | 入院患者様に関わる職員の口腔ケアに対する意識調査 | 玉島病院 | 山本英子 | |
| E-1-2 | 口腔内環境の改善を目指して ~重曹を取り入れた口腔ケアを実施して~ | 福岡輝栄会病院 | 山村富志子 | |
| E-1-3 | 効果的な口腔ケアの確立 -口腔水分計による乾燥度の評価- | 水戸病院 | 高倉康治 | |
| E-1-4 | 舌苔の除去を目指して | 北九州安部山公園病院 | 中原さおり | |
| E-1-5 | 爽快感を得られる口腔ケアの方法~原点に立ち返って~ | 若杉病院 | 泉博昭 | |
| E-1-6 | 口腔ケアの改善 ~ゴマ油を使用して~ | おさゆきリハビリテーション病院 | 吉竹由美 | |

E-2 栄養ケアマネジメント/食事サービス 13:30~14:30

座長 瀬戸静子(湘南長寿園病院/栄養室主任)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|--------------------------------------|---------------|-------|------|
| E-2-1 | PEG 2回法を試みて | 福井リハビリテーション病院 | 坂下千恵美 | |
| E-2-2 | 褥瘡治癒におけるPEGペーストの有効性 | 山口平成病院 | 泉智子 | |
| E-2-3 | 介護療養型医療施設における栄養ケア・マネジメント業務の経過報告 | 原土井病院 | 吉山恭子 | |
| E-2-4 | 山上病院 NST委員会の活動について ~活動開始から2年間の結果~ | 鳴門山上病院 | 兼子はるか | |
| E-2-5 | 医療病棟の入院患者における1年間の体重減少の要因について | 西円山病院 | 梅村友美 | |
| E-2-6 | あんパンが食べたい ~患者の望みを叶える為に~ 栄養士編 | 秋津鴻池病院 | 吉田有利 | |

E-3 食事サービス 14:30~15:30

座長 都築尚子(秋津鴻池病院/栄養科係長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|-----------------------------|-----------------|-------|------|
| E-3-1 | 食事満足度向上を目指す ~新調理システムの活用~ | 定山溪病院 | 蒲生垂矢子 | |
| E-3-2 | ソフト食の検討について ~形あるものを提供するために~ | 小平中央リハビリテーション病院 | 岩泉菜都子 | |
| E-3-3 | 喫食量調査からの考察 | 天竜すずかけ病院 | 村松美都里 | |
| E-3-4 | 自助食器の取り組みについて | 京都南西病院 | 七尾達也 | |
| E-3-5 | 精白米と7分つき米の腸管輸送能に関する比較検討 | 桃崎病院 | 山村聡子 | |
| E-3-6 | ミキサー食の注入 -高栄養流動食の合併症の改善- | 上町病院 | 戸田梨衣子 | |

第16回日本療養病床協会全国研究会 [福岡大会] 一般演題発表 7月3日(木)

E-4 食事サービス/薬剤 15:30~16:30

座長 栗則明(総泉病院/薬剤科科長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|---------------------------------------|--------------|--------|------|
| E-4-1 | 経管中 寝てでも 背筋を伸ばしましょう！！ | はずみ敬愛病院 | 小林真貴子 | |
| E-4-2 | 食食用エプロンを外す試み ~全介助の臥床患者に焦点を絞り~ | 尾洲病院 | 伊藤 由美子 | |
| E-4-3 | THE 食事 | 愛風病院 | 八木寛司 | |
| E-4-4 | 経管栄養から経口摂取へ移行できた事例 -バイキング食事をきっかけに- | 永生病院 | 山西善之 | |
| E-4-5 | 薬剤師と地域医療連携 入院から退院、在宅までの薬物療法を支援 | 鳴門山上病院 | 七條ゆかり | |
| E-4-6 | DI記録活用方法の改善 | 北九州 津屋崎病院 | 池田浩和 | |

E-5 薬剤 16:30~17:30

座長 中護一(新仁会病院/薬局長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|--|--------|------|------|
| E-5-1 | 薬剤科における医療安全への取り組み 病棟内服薬管理のリスクマネジメント | 湖山病院 | 藤澤光代 | |
| E-5-2 | 当院薬局における持参薬管理の現状報告 | 弥刀中央病院 | 廣中芳美 | |
| E-5-3 | 当院における医薬品適正使用への取り組みについて -調剤支援システムを導入して- | 西円山病院 | 眞鍋智裕 | |
| E-5-4 | おくすり飲めてみんながハッピー！！ | 鹿島病院 | 林揖子 | |
| E-5-5 | ジェネリック医薬品への変更が与えた影響 ~2年間の切り替え業務を振り返って~ | 光風園病院 | 金田奈々 | |
| E-5-6 | 高齢者における塩酸バンコマイシンの適正使用とTDM | 大宮共立病院 | 相場大樹 | |

第16回日本療養病床協会全国研究会 [福岡大会] 一般演題発表 7月3日(木)

F-1 医療区分/機能評価 12:30~13:30

座長 遠洞茂樹(定山溪病院/経営管理部長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|---------------------------------------|---------|-------|------|
| F-1-1 | 療養型病床の変動 医療区分導入に伴う入退院患者の動向 | 北九州古賀病院 | 山田幸子 | |
| F-1-2 | 療養型病床の変動 医療区分導入に伴う退院(死亡)患者の実態 | 北九州古賀病院 | 児玉美由紀 | |
| F-1-3 | 慢性期医療とリハビリの充実 ~看護の工夫や制度活用・他部門との連携~ | 新田原聖母病院 | 安藤桂一郎 | |
| F-1-4 | 「医療区分制度が難民患者を発生させる要因について」 | 西円山病院 | 大植友樹 | |
| F-1-5 | 新たなTQMセンターの活動と今後の展望 | 永生病院 | 境野博久 | |

F-2 医療ソーシャルワーク 13:30~14:30

座長 小澤陽子(松谷病院/管理部長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|----------------------------------|---------------|-------|------|
| F-2-1 | 当院の入退院における現状と問題点 -在宅復帰への取り組み- | 福井リハビリテーション病院 | 中村早希 | |
| F-2-2 | 療養病床から在宅への試み | 上條記念病院 | 野牧正稔 | |
| F-2-3 | ワーカーのお仕事4 よりよい退院調整に向けて | 秋津鴻池病院 | 高田明子 | |
| F-2-4 | 在宅復帰を困難にする要因分析 -MSWの視点から- | 宇部リハビリテーション病院 | 安光洋平 | |
| F-2-5 | 地域医療連携室の役割 | 山口平成病院 | 小池茉莉子 | |
| F-2-6 | 医療区分1の患者を実際に自宅で介護ができるのか | 西円山病院 | 高橋史織 | |

F-3 医療ソーシャルワーク 14:30~15:30

座長 矢野節子(原土井病院/副看護部長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|---|---------------|------|------|
| F-3-1 | 一般病棟における退院支援 ~自宅退院に向けてのソーシャルワーカーの関わり~ | 橋本病院 | 藤井香織 | |
| F-3-2 | 中途障害の患者様への退院支援 ~労災特別介護施設への入所~ | 南高井病院 | 石原正光 | |
| F-3-3 | 退院患者の家族はみている!? ~今、病院に求められるものの発掘~ | 柴田病院 | 有友公 | |
| F-3-4 | 患者様、ご家族からのメッセージ ~退院アンケート・満足度調査からみえてくること~ | 光風園病院 | 竹本渚 | |
| F-3-5 | 脳卒中医療の効率性向上に対する地域連携パスへの期待 -MSWが担う役割- | 美原記念病院 | 加藤充子 | |
| F-3-6 | 「MSWの連携」について ~アンケート調査から「連携」を評価する~ | 耀光リハビリテーション病院 | 松村恭子 | |

第16回日本療養病床協会全国研究会 [福岡大会] 一般演題発表 7月3日(木)

F-4 医療ソーシャルワーク 15:30~16:30

座長 名取茂美(上條記念病院/看護部長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|---|---------------|-------|------|
| F-4-1 | 療養型病棟から在宅退院への可能性について考察する | たたりハビリテーション病院 | 大森裕之 | |
| F-4-2 | 介護療養病棟に入院されている患者さまの現状と相談室の課題 | ナカムラ病院 | 新宅直子 | |
| F-4-3 | 療養病床のMSWの役割 - 入院患者家族との関わりを通して - | 総泉病院 | 鈴木真由美 | |
| F-4-4 | 療養病床におけるMSWのあり方を考える | 定山溪病院 | 喜来礼奈 | |
| F-4-5 | ソーシャルワーカーの支援について考える ~「すべて病院にお任せしていますから」~ | 友愛記念病院 | 村井健一 | |
| F-4-6 | 緩和ケア病棟でのMSWの現状と課題 | 原土井病院 | 大津みな | |

F-5 医療ソーシャルワーク/地域連携 16:30~17:30

座長 井手芳彦(耀光リハビリテーション病院/院長)

| No | 題名 | 所属 | 発表者名 | Page |
|-------|---|---------------|-------|------|
| F-5-1 | キーパーソンをめぐる困難事例~高齢化・認知症・責任放棄~ | 新田原聖母病院 | 野田実穂 | |
| F-5-2 | 当院における在宅療養を支えるためのソーシャルワーカーの役割 | 弥刀中央病院 | 山本沙代莉 | |
| F-5-3 | 地域医療連携センターとしての役割 | 平成病院 | 古家英敬 | |
| F-5-4 | 地域医療連携室の広報活動について | 耀光リハビリテーション病院 | 井上肇 | |
| F-5-5 | 急性期病院との連携 ~療養病院としてできること~ | いわき湯本病院 | 松本彰子 | |
| F-5-6 | 南多摩圏域における脳血管疾患患者の動向 ~南多摩圏域脳血管疾患医療連携検討会平成19年度活動より~ | 永生病院 | 渡邊要一 | |